

令和4年度 はごろも小学校の取組み

1 研究主題名

主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成
～「聞くこと」から「話すこと」への接続を目指した言語活動の工夫を通して～

2 研究主題設定の理由

宜野湾市の小学校英語教育課程特例校事業の計画に基づいて、2人のALTが配属され、1学年から4学年にかけては外国語活動、5・6学年は英語科としての授業が行われている。昨年度の児童英検の結果が5・6学年それぞれ90%・85%で、全国、市の正答率を共に上回っている。このことから、児童は「聞くこと」に慣れ親しんでいる。しかし、聞く能力だけでなく、話す能力の育成も必要となってくる。そのため、「聞くこと」から「話すこと」へ繋げるために必要な言語活動を身に付ける必要がある。

そこで、今年度、コロナ感染防止に取り組みながら、「聞くこと」から「話すこと」への接続を目指した言語活動を工夫し取り組むことで、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童が育つのではないかと考え、本研究主題を設定した。

3 研究の主な内容

(1) 目標 (小学校外国語活動学習指導要領より)

ア 聞くこと

- (第1学年及び2学年) 基礎的な英語の音声の特徴に関心を持つこと
簡単な語句を聞き取ること
簡単な質問や依頼、あいさつがわかること
- (第3学年及び4学年) 基礎的な英語の音声の特徴に親しむこと
基礎的な文を聞き取ること
基礎的な文で表される質問や依頼、あいさつがわかること
- (第5学年及び6学年) 基礎的な英語の音声の特徴がわかること
自然な口調で話されている基礎的な英語を聞き取ること
基本的な質問や依頼、あいさつに応じること

イ 話すこと

- (第1学年及び2学年) 基礎的な英語の音声の特徴を真似て発音すること
場面などに応じて、自分の言いたいことを簡単な語句で表現すること
積極的に話そうとすること
- (第3学年及び4学年) 基礎的な英語の音声の特徴を意識して発音すること
場面などに応じて、自分の言いたいことや気持ちを簡単に表現すること
積極的に続けて話そうとすること
- (第5学年及び6学年) 基礎的な英語の音声の特徴を正しく発音すること
場面などに応じて、自分の言いたいことや気持ちを簡単に表現すること
沈黙をしないで、聞き手にわかるように話そうとすること



- ① 英語学習への関心・意欲を培う
- ② コミュニケーション能力を高める

(2) 指導方針及び方法

- ①各学年の実態に応じた活動を計画し、これまで習得した基本的な語彙力や表現力を活かしながらの HRT と ALT のティームティーチングによる指導を行う。
- ②週に 1 回程度、HRT と ALT との英語ミーティングの時間を設け、事前に授業の流れを確認することで、連携して授業が行えるようにする。
- ③各学年の発達段階に応じて、歌やリズム遊び、ゲーム、場面にふさわしい簡単な挨拶等、体験的な活動を多く取り入れ、高学年では、考えたり書いたりする活動も取り入れるようにする。
- ④行事や他教科と関連させ、身近な事柄について、英語活動を通して学ぶことで、より実践的なコミュニケーション能力を養う。
- ⑤学習した英語を活用する機会をより多く設けることにより、英語を使ったコミュニケーション能力を高める。
- ⑥HRT も共に英語を学び、楽しむ姿勢を見せる事、「児童の良さを見つけ、ほめる」を常に心がける事で、安心して英語を話せるような雰囲気づくりに努める。

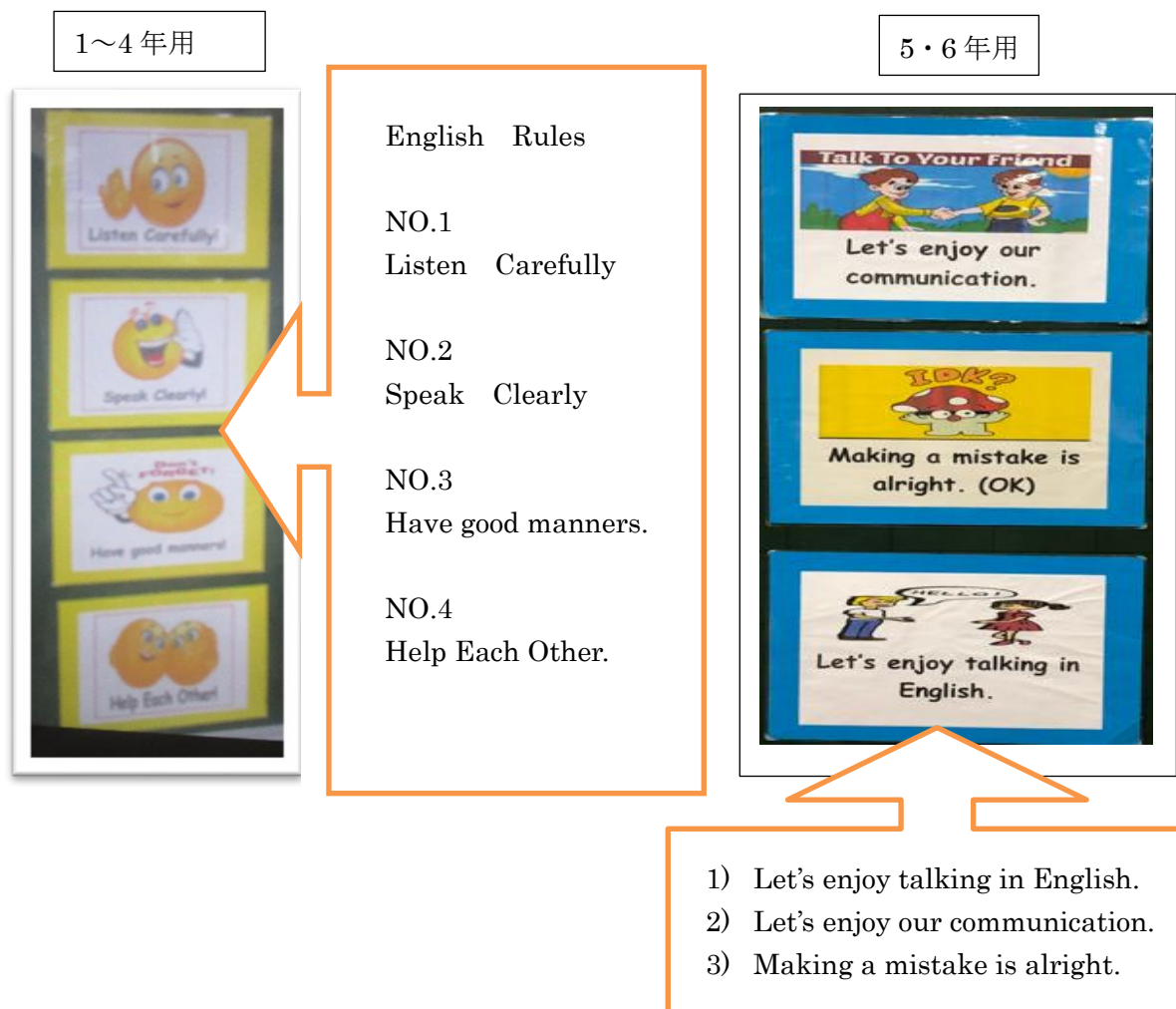
4 本年度の取り組み

(1) 授業の流れ

授業の始めと終わりは、全学年、HRT 主導で行い、デモンストレーションから、児童にめあてを考えさせ、振り返りでめあてが達成できたかを確認した。

(2) 授業の様子

毎時間、授業開始後にルールを確認してから行っています。



あいさつ

Hello !
How are you?

I'm hungry.

How are you?

I'm happy!



Let's Sing & Dance



動物クイズ大会

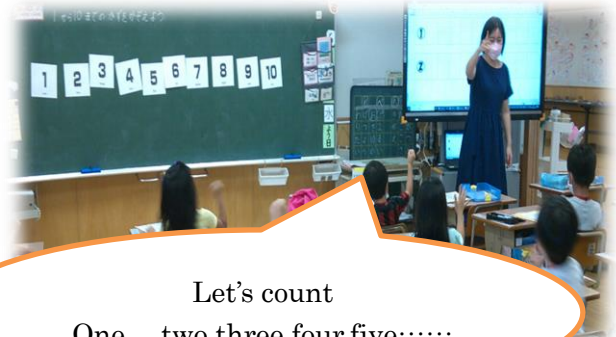
すうじをかぞえよう

Hello!

1. Hint① (big大 or small小)

2. Hint② (色 : color)

3. Hint③ (食べ物 : food)



Let's count
One, two, three, four, five.....

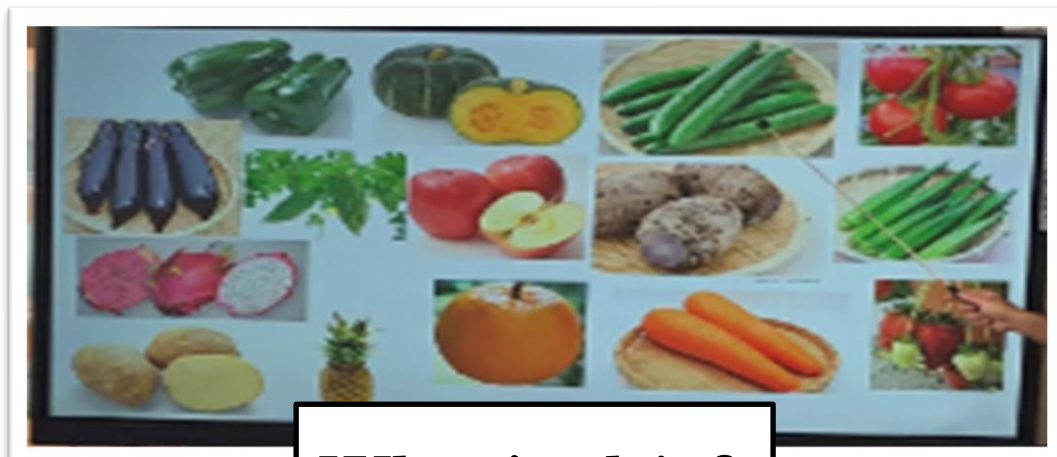


Hint ① Big.

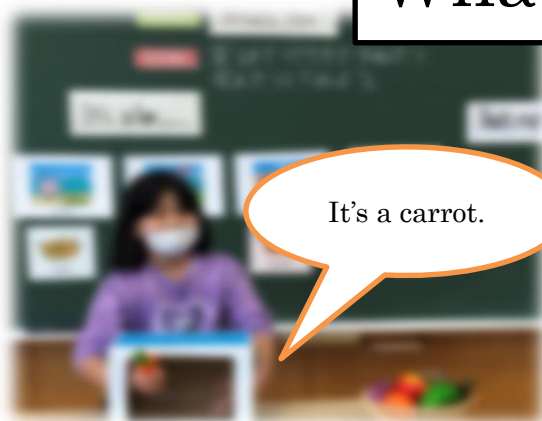
Hint ②
Yellow and brown.

Hint ③
This animal eat grass!

中学年



What's this?



It's a carrot.



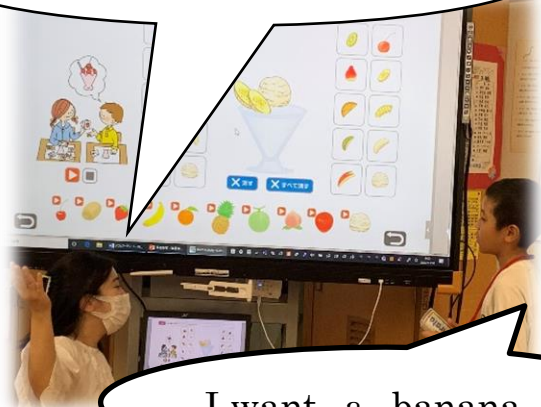
It's a potato.

Do you have a pen ?



Here yor are.

What do you want ?



I want a banana.

How much ?

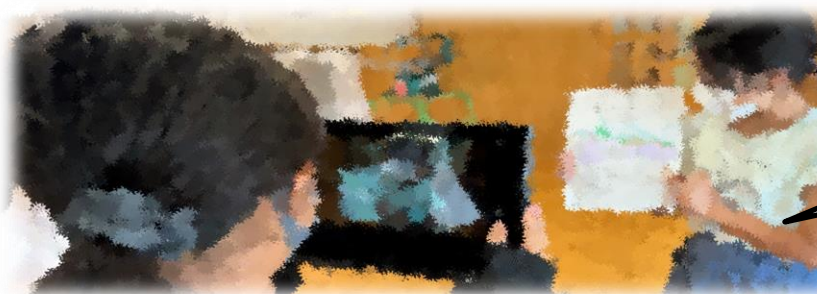


Ten hundred yen.

Thank you.



高学年



I want to go to Hokkaido.
I want to see~.
タブレットで動画を撮影しながら発表練習。

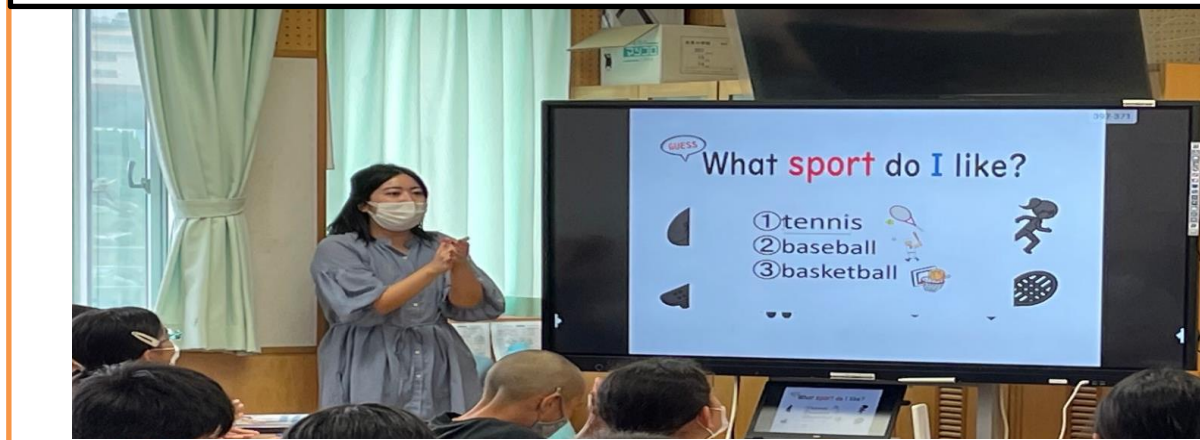


撮影した動画を再生しながら、目線や発音などを改善していく。



ワークシートを作成し、提示しながら覚えて発表。

導入時に簡単な質問から入ったことで、本単元で活用する文法の指導をスムーズに行えた。



フリートークの後は皆の前でも発表します。写真はペアの発表。他には前に立つ人が Answer。席に座っている皆が Question。として受け答えをする事もあります

English rule で確認した事を意識して、積極的な挙手、ハキハキとした発表を行う児童が増えてきました。

English Lesson Plan for 5th Graders

(1)Topic I'd like pizza.

(2)Aim Listen to the talk about food and dishes from other countries.

(3)Evaluation

▼Key sentences

Q:“What would you like? A: “I'd like _____.”

▼Vocabulary

Foods / Family / Numbers



	Activities(活動)	HRT/ALT	指導ポイント
	(1) Greeting(挨拶) ・Daily Questions. ・English Rules.	-Good morning./Good afternoon. -How is the weather today? -What day is it today?	・英語活動にスイッチを入れ 替えられるよう元気よく行う。
	① Listen carefully.②Speak clearly.③Have good maners.④Help each other.		
	・Small Talk. ALT : “Hello!____sensei. Sushi is a Japanese food. How about Kimuchi?” HRT : “It’s a Korean food.” Interaction with students. (児童と対話) ALT/HRT : “How about pizza,omelet,curry?” Ss : “It’s a/an _____food.		
	(2) Topic/Goal(めあて) Goal: Listen to the talk about food and dishes from other countries.	-Todsay’s goal is	
導入 10 分	(3) Let’s count.(数える) ・by 10s to 100 ・by100s to 1000		
	(4) Let’s Listen 2.(p83)		
	(5) Let’s Think 2.(p83)		
	(6) Interview Game. “Lucky Card”		
	(7)Review Present Lesson. (8)Evaluation/Comment	・振り返りシートを記入させる。	

新学習指導要領の実施に伴い、5つの領域の言語活動を通して、下記のような児童の育成を目指し、学習に取り組んだ。

3・4学年のテキスト「Let's Try」を活用した授業を行い、5・6学年は、「ONE WORLD Smiles」を活用し、机やいすのある各教室で、読むこと・書くことの活動に取り組んだ。聞くこと・話すことの体験的な活動を大切にしながら、高学年は、中学校英語を意識した学習活動を行った。

	聞くこと	話すこと(やり取り・発表)	読むこと	書くこと
低学年	身近な外国語の音声や基本的な表現に <u>慣れ親しむ児童</u> 。			
中学年	外国語の音声や基本的な表現に <u>慣れ親しむ児童</u> 。(外国語学習への動機づけを高める)			
高学年	短い話の概要を捉えることができる。	言語活動を通して児童が簡単な語彙や基本的な表現を使って自分の気持ちや考えを表現できる。	簡単な語彙や基本的な英語表現の読み方を活字体の文字と結びつけて発音したり、4線上に書いたりすることに <u>慣れ親しむ</u> 。	

5 成果と課題 (○成果 ●課題)

低学年

- 毎時間の Greeting と Chants で、天気・曜日・気分等の言い方にジェスチャーを使って表現していた。
- 簡単なゲームが多く、どの児童も楽しんで授業に参加していた。
- マスクをしているので、口形指導がしづらい。

中学年

- ALTによる課程にメリハリのある授業内容で子ども達が意欲的に活動していた。リスニングだけでなく、カード等を用いて、視覚的にも工夫が見られるので、子どもたちの理解も深まった。
- アルファベットの字形の決まりをグループ分け(一階・二階・地下一階)することで、表記方法を意識させることができた。
- 色々な国の学校生活の様子や市場の様子等を知る事で、いろいろな国の特徴を知り、関心を持って学習に臨む事ができた。
- ALTのネイティブな英語に触れることで、子どもたちが一生懸命聞き取ろうとしていた。
- 文章マスクをしながらの会話だったので、口形や発声等の確認が難しかった。

高学年

- ALT が授業案を作成し、それを元に毎週ミーティングの時間を確保することで授業をスムーズに行うことができた。
- タブレットを活用した事で、自分で単語を調べ、簡単な英文を書くことができる児童が増えた。
- ワークシートや単元テストの名前を必ずローマ字で書いてもらうことで、自分の名前のローマ字書きをすることができる児童が増えた。
- 時間割りの都合上、休み明けの月曜に授業があったが「英語だからテンションをあげよう」「スイッチを入れよう」という子ども達なりの切り替えで授業に臨む姿勢が見られた。意欲も高かった。
- フォニックスの発音や舌の動き、表情や口形の練習がマスク着用で制限された。
- タブレットで単語や文法を調べられるにも関わらず、意欲の低い子は教科書の内容をワークシートに写して終わる場面が何度あった。

6 外部評価 (『令和4年度 学校評価保護者アンケート結果 実施時期12月』より)

Q お子さんは、1年生から英語の学習をする事で、英語に対する興味・関心が高まっている。			
そう思う・大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
393人	75人	14人	回答者(482人)の半数以上の保護者が、児童の英語への興味・関心が高まっていると感じている。

